

第 16 期
決 算 公 告

株式会社やまぜんホームズ

三重県桑名市多度町下野代 900 番地

代表取締役社長 前野 一馬

貸借対照表

(平成 30 年 7 月 31 日 現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	2,456,077	流 動 負 債	2,435,160
現金及び預金	449,321	買掛金	15,912
売掛金	8,502	工事未払金	564,062
完成工事未収入金	690	短期借入金	627,202
販売用不動産	1,091,981	1年内償還予定の社債	70,000
未成工事支出金	713,730	1年内返済予定の長期借入金	176,403
原材料及び貯蔵品	9,784	リース債務	49,611
前渡金	121,486	未払金	52,702
前払費用	2,298	未払費用	34,544
未収入金	28,076	未払法人税等	3,238
短期貸付金	7,389	未払消費税等	8,612
繰延税金資産	21,868	預り金	40,567
その他の	947	未成工事受入金	778,687
固 定 資 産	1,065,695	前受金	500
有形固定資産	911,965	賞与引当金	13,114
建物	562,064	固 定 負 債	604,587
構築物	42,274	社債	175,000
機械及び装置	30,793	長期借入金	276,043
車両運搬具	881	リース債務	96,366
工具、器具及び備品	14,032	長期未払金	44,123
土地	121,366	繰延税金負債	869
リース資産	139,411	預り保証金	3,223
建設仮勘定	1,141	資産除去債務	8,862
無形固定資産	11,813	負 債 合 計	3,039,748
ソフトウェア	5,476	(純資産の部)	
その他の	6,336	株 主 資 本	482,025
投資その他の資産	141,916	資本金	57,500
関係会社株式	1,763	資本剰余金	507,500
関係会社出資金	3,000	資本準備金	507,500
差入保証金	68,439	利 益 剰 余 金	△82,974
その他の	68,713	その他利益剰余金	
		別途積立金	70,000
		繰越利益剰余金	△152,974
		純 資 産 合 計	482,025
資 産 合 計	3,521,773	負債及び純資産合計	3,521,773

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

〔 自 平成 29 年 8 月 1 日
至 平成 30 年 7 月 31 日 〕

(単位：千円)

科 目	金	額
売 上 高	5,976,810	
兼 業 事 業 売 上 高	705,048	6,681,859
売 上 原 価	4,572,689	
兼 業 事 業 売 上 原 価	191,167	4,763,856
売 上 総 利 益		1,918,003
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,824,953
営 業 利 益		93,049
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	23	
受 取 保 険 金	465	
そ の 他	11,853	12,343
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	37,486	
社 債 利 息	709	
そ の 他	5,808	44,005
経 常 利 益		61,387
特 別 利 益		
固 定 資 産 売 却 益	9,102	9,102
特 別 損 失		
固 定 資 産 売 却 損	2,379	
固 定 資 産 除 却 損	106	
減 損 損 失	23,198	25,684
税 引 前 当 期 純 利 益		44,805
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	3,184	
法 人 税 等 調 整 額	△342	2,841
当 期 純 利 益		41,963

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

〔 自 平成 29 年 8 月 1 日
至 平成 30 年 7 月 31 日 〕

(単位：千円)

	株主資本							純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			株主資本 合計	
		資本 準備金	資本剰余 金合計	その他利益剰余金		利益剰余 金合計		
				別途 積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	57,500	507,500	507,500	70,000	△194,938	△124,938	440,061	440,061
当期変動額								
当期純利益					41,963	41,963	41,963	41,963
当期変動額合計	—	—	—	—	41,963	41,963	41,963	41,963
当期末残高	57,500	507,500	507,500	70,000	△152,974	△82,974	482,025	482,025

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

(重要な会計方針)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

(1) 関係会社株式及び関係会社出資金

移動平均法による原価法を採用しております。

2. たな卸資産の評価基準及び評価方法

(1) 販売用不動産

個別法による原価法(貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定)を採用しております。

(2) 未成工事支出金

個別法による原価法(貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定)を採用しております。

(3) 原材料及び貯蔵品

最終仕入原価法による原価法(貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定)を採用しております。

3. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く)

定率法(ただし、平成 28 年 3 月 31 日以前に取得した建物(付属設備を除く)及び平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した建物及び構築物については定額法を採用しております。)

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	5～34年
構築物	7～50年
機械及び装置	6～15年
車両運搬具	2～6年
工具、器具及び備品	2～20年

(2)無形固定資産

定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づいております。

(3)リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(4)長期前払費用

均等償却を採用しております。

4. 引当金の計上基準

(1)貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2)賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、当事業年度内の算定期間に基づき計上しております。

5. 収益及び費用の計上基準

完成工事高の計上基準

当期末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事契約については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を適用し、その他の工事契約については、工事完成基準を適用しております。

6. 重要なヘッジ会計の方法

①ヘッジ会計の方法

ヘッジ会計の要件を満たす金利スワップ取引について、特例処理を採用しております。

②ヘッジ手段とヘッジ対象

- ・ヘッジ手段……金利スワップ取引
- ・ヘッジ対象……借入金利

③ヘッジ方針

当社の金利スワップ取引は、借入金利の変動によるリスク回避を目的としており、投機的な取引は行わない方針であります。

④ヘッジ有効性評価の方法

金利スワップの特例処理の要件に該当するため、その判定をもって有効性の判定に代えております。

7. その他財務諸表作成のための基本となる事項

① 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

② 外貨建資産または負債の本邦通貨への換算の基準

外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額		674,356 千円
2. 担保に供されている資産の簿価	販売用不動産	280,917 千円
	建物	288,431 千円
	定期預金	46,993 千円
	土地	<u>103,357 千円</u>
	合計	719,700 千円
(上記に対応する債務)		
	短期借入金	314,200 千円
	長期借入金	<u>393,507 千円</u>
	合計	657,707 千円

3. 関係会社に対する金銭債権

区分表示されたもの以外で、当該関係会社に対する金銭債権が属する項目ごとの金額は、次のとおりであります。

立替金 497 千円

4. 取締役、監査役及び執行役に対する金銭債権

短期貸付金 7,389 千円

損益計算書に関する注記

関係会社との営業取引及び営業取引以外の取引の取引高の総額

営業取引（支出分） 10,266 千円

株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式に関する事項

当事業年度の末日における発行済株式の数

普通株式 1,610,000 株

税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因の内訳

賞与引当金	4,432千円
販売用不動産評価損	75,803千円
売上原価	34,173千円
販売費及び一般管理費	27,619千円
未払費用	974千円
関係会社株式評価損	2,766千円
減価償却超過額	32,701千円
繰延資産償却超過額	1,173千円
資産除去債務	2,975千円
繰越欠損金	110,882千円
その他	66千円
繰延税金資産小計	293,570千円
評価性引当額	△271,701千円
繰延税金資産合計	21,868千円
資産除去費用	△869千円
繰延税金負債合計	△869千円
繰延税金資産の純額	20,999千円

金融商品に関する注記

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定し、また、資金調達については銀行等の金融機関からの借入及び新株発行による方針であります。また、デリバティブ取引については、リスクを回避するために利用しており、投機的な取引は行わない方針であります。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

営業債権である売掛金は顧客の信用リスクに晒されております。

営業債務である買掛金等は、そのほとんどが3ヶ月以内の支払期日であります。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

①信用リスク(取引先の契約不履行等に係るリスク)の管理

営業債権の売掛金等については、経常的に発生しており、担当者が所定の手続きに従い、債権回収の状況を定期的にモニタリング実施し、支払遅延の早期把握や回収リスクの軽減を図っております。

特に金額等の重要性が高い取引については、取締役会において、取引実行の決定や回収状況の報告などを行っております。

②市場リスク(為替や金利等の変動リスク)の管理

長期借入金に係る支払金利の変動リスクに対するヘッジを目的とした金利スワップ取引を行っております。なおヘッジ会計に関するヘッジ手段とヘッジ対象、ヘッジ方針、ヘッジの有効性の評価方法等については、前述の重要な会計方針「6. 重要なヘッジ会計の方法」をご参照下さい。

③資金調達に係る流動性リスク(支払期日に支払いを実行できなくなるリスク)の管理
買掛金及び工事未払金については月次単位での支払予定を把握するとともに、手元流動性の維持などにより流動性リスクを管理しております。

(4)金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することがあります。

	貸借対照表計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)
(1)現金及び預金	449,321	449,321	—
(2)売掛金	8,502	8,502	—
(3)完成工事未収入金	690	690	—
(4)未収入金	28,076	28,076	—
資産計	486,591	486,591	—
(1)工事未払金	564,062	564,062	—
(2)短期借入金	627,202	627,202	—
(3)長期借入金(1年内返済予定を含む)	452,447	458,903	6,455
(4)社債(1年内償還予定を含む)	245,000	245,091	106
(5)リース債務(1年内返済予定を含む)	145,977	145,291	—
負債計	2,034,689	2,057,463	6,562

(注) 1. 金融商品の時価の算定方法

資産

(1)現金及び預金

短期間で決済されるものであるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

(2)売掛金、(3)完成工事未収入金、(4)未収入金

貸借対照表計上額は、帳簿価額から、これに対応する貸倒引当金を控除した後の金額を記載しております。また、貸倒引当金は担保及び保証による回収見込額等に基づき計上しており、貸倒引当金控除後の帳簿価額と近似していることから、当該価額によっております。

負債

(1)工事未払金、(2)短期借入金

短期間で決済されるものであるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

- (3)長期借入金(1年内返済予定を含む)、(4)社債(1年内償還予定を含む)、
- (5)リース債務(1年内返済予定を含む)

これらの時価は、元利金の合計額を、一定の期間ごとに分類し、その将来キャッシュ・フローを適切な指標に信用スプレッドを上乗せした利率で割り引いた現在価値により算定しております。

関連当事者取引に関する注記

該当事項はありません。

1株当たり情報に関する注記

- 1. 1株当たりの純資産額
299円39銭

- 2. 1株当たりの当期純利益金額
26円06銭

重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。

その他の注記

該当事項はありません。

以上